

今、感じて考える

「B面のシェーンベルクとその時代」

日時：2024年11月18日(月) 18:00-20:00

場所：鶴甲第二キャンパス C111

対象：学生、研究者、一般

演奏曲目

シェーンベルク

《Brettli-Lieder キャバレー・ソング》

《Sechs kleine Klavierstücke 6つのピアノ小品》op.19

ヴァイル

《Ofrahs Lieder オフラの歌》より

「In meinem Garten stehn zwei Rosen 私の庭の中には2本のバラがある」

《Klops Lied ミートボールの歌》

《Nana's Lied ナナの歌》

《Und was bekam des Soldaten Weib 兵士の妻は何をもらった》

《Die Dreigroschenoper 三文オペラ》より

「Seeräuber-Jenny 海賊ジェニー」

アイスラー

《Und was bekam des Soldaten Weib 兵士の妻は何をもらった》

登壇者：

太田真紀（声楽家）

前田裕佳（ピアニスト）

長木誠司（音楽学者・
東京大学名誉教授）

司会：

大田美佐子



太田真紀



前田裕佳

同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業。同大学音楽学会《頌啓会》特別専修生修了。大阪音楽大学大学院歌曲研究室修了。東京混声合唱団に所属後、文化庁新進芸術家海外研修制度にてローマに滞在。CD「松平頼暁声楽作品集」発売中（コジマ録音）。アンサンブル九条山のメンバーとして令和元年度大阪文化祭奨励賞、音楽クリティック・クラブ賞奨励賞受賞。ギタリスト山田岳とともに企画主催・主演を務めたオペラ『ロミオがジュリエット』（作曲：足立智美、演出：あごうさとし）にて第76回文化庁芸術祭音楽部門大賞、第21回佐治敬三賞受賞、『浜辺のアインシュタイン』（企画・制作：あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール）が第77回文化庁芸術祭音楽部門大賞受賞。神戸大学、和歌山大学非常勤講師。

神戸大学発達科学部音楽表現論卒業、同大学院修了。パリ・エコールノルマル音楽院（ピアノ科）ディプロム授与。東京藝術大学大学院博士後期課程修了、学術博士。演奏活動は多岐に渡り、第20回テグ国際現代音楽祭に招かれ自作曲を発表、2017年度フェニックスエボリューションシリーズに入選し「近現代フランスのエスキス・エスパス・エスプリ」開催、2021年度野村財団の助成事業として「スペクトル スペクタクル」開催等。また、大学合唱団や一般合唱団との共演を意欲的に行う。ピアノを佐野彰子氏、Odile Delangle氏に、作曲を田村文生氏に、指揮法を斉田好男氏に師事。神戸大学、梅花女子大学、神戸市シルバークレッジ各講師。